

神奈川県「ENEOSの森」で社員ボランティアが森林保全活動を実施

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、12月9日(土)、環境貢献活動の一環として、神奈川県足柄上郡松田町やどりき水源林内にある神奈川県「ENEOSの森」[※]にて社員およびその家族69名が森林保全のボランティア活動を実施しましたので、お知らせいたします。

当日は生憎の雨であったため、今回参加した当社京浜地区の社員や家族は、当初予定していた森林内での間伐や下草刈りを変更し、神奈川県森林インストラクターの解説で、整備が必要な荒れた森林の見学や、森林保全の必要性を学びました。また、森の整備で採れた、つる、松ぼっくり、どんぐりなどを用いて、クリスマスリース作りを楽しみました。

全国の「ENEOSの森」では、2005年4月の活動開始以来、合計で842名の社員およびその家族がボランティア活動に参加しております。今回の参加者からは、「間伐して森を守ることの意味と重要性がよく分かった。」、「次回は、天気の良い日に汗を流して保全活動に取り組みたい。」、「森から採れる材料でこんなに楽しくリース作りができて、参加してよかった。」などの感想が寄せられ、森林保全活動の大切さと楽しさを体感する一日となりました。

当社は、グループ理念に「エネルギーの未来を創造し 人と自然が調和した豊かな社会の実現に貢献します」を掲げ、CSR活動強化の一環として社会とのかかわりを大切に考え、積極的に環境貢献活動を推進しております。今後も、本活動をはじめ、ENEOSカードによる社団法人国土緑化推進機構への寄付、「東京グリーンシップアクション」への参加による里山保全など、さまざまな環境貢献活動を継続的に実施してまいります。

※ 「ENEOSの森」とは、地方自治体または社団法人国土緑化推進機構とパートナーシップを結び、一定エリアの未整備な森林の保全を支援する活動です。全国の当社グループの製油所周辺地域を中心に、北海道、宮城県、神奈川県、奈良県、岡山県、山口県の計6カ所に設置しており、当社社員を中心としたボランティアが、植樹・間伐・枝打ち作業などの森林保全を通じた、環境・自然保護活動を行っています。



荒れた森林内の様子を観察する参加者



親子でリース作りを楽しむ参加者

以上